

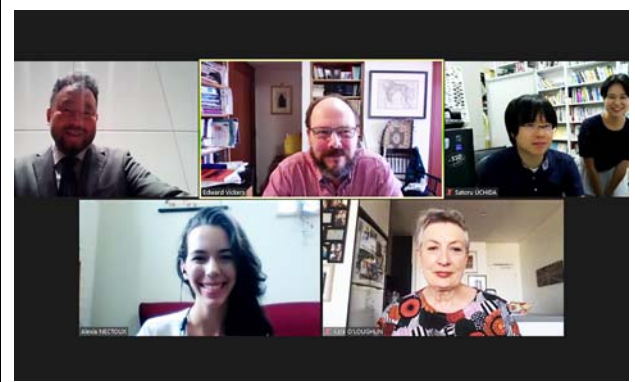
#1241 Q-AOS シンポジウム「感染症と生きる：コロナから学ぶ
持続可能な社会とは」

2020.09.02

<p>【イベント名】 Q-AOS シンポジウム「感染症と生きる：コロナから学ぶ持続可能な社会とは」</p>	<p>【概要】 アジア・オセアニア研究教育機構（Q-AOS）が主催する2回目のシンポジウムは新型コロナ感染症のため、急遽オンラインでの開催となった。本学のアジア週間の中で企画された本シンポジウムは1日目の招待講演に続き、2日目は「教育」、「生活」、「経済」をテーマとした各ワークショップの他、午後は国際テレカンファレンスと若手研究者による企画セッションが実施された。去年を大きく上回る参加者で、議論も大いに盛り上がった。</p>
<p>【期日】 2020.09.02</p> <p>【会場】 九州大学病院（日本）、長崎大学（日本）、ムラワルマン大学（インドネシア）、国立環境学研究所 生物・生態系環境研究センター（日本）、オックスフォード大学（イギリス）、シドニー大学（オーストラリア）、マヒドン大学 シリラ病院（タイ）、Local Knowledge Platform 合同会社（日本）、国立台湾師範大学（台湾）、カーティン大学（オーストラリア）、スリジャヤワルダナプラコッテ大学（スリランカ）、ビヨンド ソーシャル サービス（シンガポール）、バンドン工科大学（インドネシア）</p>	



感染対策をしてディスカッションを行う様子。
撮影場所：九州大学病院



モニタに映し出される接続施設。
撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院



メイン会場から参加するDr.清水。
撮影場所：九州大学病院



セッション終了後の集合写真。
撮影場所：九州大学病院